

山形側での取り組み ①

1/21(日) mono-katari～ぼくらがつなぐストーリー～

東根市の若手経営者が集まり、魅力的で住みやすい街を目指して活動している、東根市商工会青年部。東根市の歴史を地域の方に伝えようと、青年部の皆さん、今回「関山峠」を題材にアニメーションを作成。上映会とmono-katari展が東根市 まなびあテラスで開催されました。

mono-katari
～いまとくらがつなぐストーリー～



山形側での取り組み ②

主催：関山街道地域間交流推進会議

3/1(木) 第2回「関山街道交流シンポジウム」

開場所：天童市民プラザ

○講演テーマ：「関山街道が選んだもの」

～歴史・民俗の視点から見た関山街道～

講師 野口 千明 氏

○パネルディスカッション

〈テーマ〉関山街道の歴史・民俗的な資源を活かした地域

づくりと地域間交流について

〈コーディネーター〉宮原 育子 氏（宮城学院女子大学教授）

〈パネリスト〉

・野口 千明 氏

・森谷 康氏（天童市山口商店会会長）

・片桐 正男 氏（関山街道保全会 事務局）

・工藤 秀也 氏（作並温泉旅館会長）

パネディスカッションでは、石碑・道標や植物の群生地、自然景観などに焦点を当てた、それぞれの取り組みを紹介した。パネリストの1人は、両県の地域資源を巡るツアー企画を提案。野口さんは「街道に残る休石は腰を下ろすためのものだったが、今は見て、食べて、遊ぶ心の休石が求められている」と語った。

（山形新聞2018年3月2日 第26面より）



4/22(日) 「仙台ふらうん」
作並街道・愛子宿の史跡巡り

【(株) ゆいネット】

●ガイド：鈴木博美氏（宮城西探訪会）

●コース

JR愛子駅集合→延命地蔵→津島祇園社→カッパダ川広場

→諏訪神社→御殿山→最上古街道→南館→子愛観音堂→

愛子宿→伝吾茶屋（跡）（現・「ロリアン洋菓子店」）



●かんざし桜も咲いていて、春の里山の空気を感じながら、愛子宿の歴史や魅力を楽しく学んでいた様子でした。

◇関山街道フォーラム協議会とは◇

関山街道フォーラム協議会は、関山街道沿線で活動している市民活動団体・企業・行政等が、地域の自然、歴史、文化、風土等の豊かな自然を掘り起し、活用しながら地域活性化を目指している団体です。

平成23年12月に「関山街道フォーラム実行委員会」が発足、平成24年5月に「関山街道フォーラム」を開催しました。その後「土の道部会」を立ち上げマップ作成や探訪会等の事業、また関山街道と並行して走る仙山線に焦点をあてた事業開催のため「鉄の道部会」を立ち上げ取り組んでいます。平成24年12月8日に「関山街道フォーラム協議会」として名称を改め、地域の魅力を発信していくことを目標に活動をしています。



オブザーバー

- ・仙台河川国道事務所
- 仙台西国道維持出張所
- ・宮城県震災復興・企画部
- 震災復興政策課
- ・山形県村山総合支庁
- 総務企画部 総務課 連携支援室
- ・仙台市河川課 広瀬川創生室

よろしかったら、スタッフとして一緒に活動してみませんか！

●団体会費5,000円 ●個人会費2,000円 ●賛助会員一口1,000円

発行：関山街道フォーラム協議会
(会長：平川 新 宮城学院女子大学学長)

■問い合わせ先：事務局（横山）まで

090-7939-1855 (18:00以降でお願いします)

HP: <http://sekiyamaforum.web.fc2.com/>

Facebookもぜひご覧ください！

関山街道フォーラム協議会

リレー巻頭言

関山街道エリアの
交流の面白さ

関山街道フォーラム協議会

顧問 宮原 育子氏

(宮城学院女子大学現代ビジネス学部教授)



関山街道フォーラムの活動はますます広がりを見せているように感じています。今日は、山形県側の関山街道交流フォーラムの話題を紹介します。

山形県村山総合支庁総務課の連携支援室では、2017年3月に「関山街道交流フォーラム」を開催し、山形県側での活動団体の掘り起こと、団体間の交流を進めています。私はコーディネータを務めています。今年の3月1日に山形県天童市で行われたフォーラムでは、天童市や東根市のパネリストに加え、宮城県から関山街道フォーラムで活躍されている工藤秀也さんが、作並ラサンタでの仙山交流の活動を紹介しました。フロアにも関山街道フォーラムの関係者の皆さん姿が見え、両県での知人も増え、こうした集いで情報交換や交流が活発になっていることを感じました。

さて、私自身の活動としては、2017年の関山街道交流フォーラムでパネリストの天童市山口地域づくり委員会「水晶山に親しむ部会」の部会長、後藤久彌さんと知り合い、この4月に水晶山に出かけました。水晶山(667.9m)は、天童市と東根市の境にあり、「水晶山に親しむ部会」や両市の有志の皆さん登山道やトイレ整備など細かい保全活動をされているお陰で、気軽に登れる山として仙台からも登山客が増えています。また、水晶山には、風穴(ふうけつ)と天童市指定天然記念物に指定された「ハシドイ」という珍しい木の群生地があり、部会の皆さんがその保護活動もされています。風穴は、東北では奥羽山脈の山中に多く存在し、夏でも岩間から冷気が出ているので、場所によっては、かつて養蚕の蚕種保存の場として使われました。

水晶山では、後藤部会長や部会の皆さんのご案内で、東京の風穴研究者とともに、岩場の風穴とその周辺に生育するハシドイを見学することができました。当日は、快晴の少し汗ばむ陽気でしたが、風穴に温度計を差し込むとたちまち3℃まで下がりました。ハシドイは風穴のある涼涼な環境を好んで立地する傾向があるようです。

6月には白い花を咲かせるので楽しみです。

宮城、山形両県に広がった関山街道エリアには、自然、歴史、暮らしの面白さがまだまだ存在していると実感しました。



2018.3.18(日) シンポジウム

関山街道の魅力を伝える

■広瀬市民センターだより5月号より

講座watching

シンポジウム 関山街道の魅力を伝える 開催しました！
3月18日(日) 80名余りの参加者を記録。平成29年度の「関山街道の魅力を伝える」講座で取り組んできました。探訪会と振り返りの報告を行いました。

最初に「広瀬から見る日本の歴史」と題した、宮城学院女子大学長の平川 新氏からの基調講演から始まりました。広瀬地区に残る中世の城と館の役割では、權力形成の変化により、分散していた城館が仙台城と要塞に変遷していった経緯や、広瀬の新田開発、江戸城の造営による人口の膨張から食料確保の必要性が増し、仙台の米が重宝されたことなど、内容は多岐にわたり、参加者の興味関心も深まったようでした。

シンポジウムでは、講座に参加していたお2人から、一年間取り組んできた探訪6回と振り返り4回の様子を参加者同士で、見て、歩いて、学んだ事の報告がありました。



◆アンケートから◆

- ・新発見の連続で新鮮な気持ちになりました。
- ・地域の歴史について学ぶ機会となった。
- ・愛子の歴史（江戸時代の政宗時代）をもっと何でも知りたいと思います。高橋先生のお話もじっくり聞いてみたいです。もう一度講座を開いて頂けたらありがとうございます。

5.19(土)御殿山の案内看板建て替え工事

上町町内会長等にも参加いたしました

協力団体の方々が設置工事を見届けました。

土の道部会関連

諏訪神社の裏、御殿山にあるコース案内、昔広瀬小学校の子どもたちが作ってくれた看板が古くなつたので、赤い羽根共同募金の助成を受けて、建て替えを行いました。

●参加者:8名(内関山街道F関係者5名)



御殿山・水分(みくまり)神社前で記念撮影

建て替えられた看板



【協力】
仙台宮城地区郷土史探検会
関山街道フォーラム協議会
愛子の郷交流会
広瀬小学校サポートプラン

地元業者さんに無理を言って、お安く建てていただいたそうです。感謝！！

* 仙山線全線開通80周年記念関連イベント*

●全国でも珍しい県都仙台と山形市を結ぶ全長62.8kmの仙山線は、作並-山寺間(20.0km)が1937年11月10日に延伸開業・全通されてから今年(H29)で80周年を迎�니다。

●関山街道フォーラム協議会では80周年を記念して関連イベントを計画し、多くの方に参加いただきました。

12.10(日)仙山線全線開通80周年記念フォーラム 「みんなで語ろう・仙山線」

・会場:仙台市民活動サポートセンター

【内容】参加者70名

仙山線各駅のキーパーソンによる過去・現在・未来の座談会。仙山線への思いを残そうワークショップ。

大回り乗車で人々の息吹に熱い思いやり(高専生)。雪・風・雨で絶対列車を止めなかつた(大正生まれの国鉄員)。通勤、通学、列車の旅、苦い・懐かしい思い出、みんなで語りあいました。仙山線の歴史、風土、文化を互いに理解して豊かな沿線の連携、次代へ継続できればと思います。



多くの方に参加いただきました



過去・現在・未来の座談会



混声合唱団 音里達の皆さんによるオープニング:仙山線唱歌



劇団ひろせによる紙芝居上映 「鉄太の仙山線物語」



ワークショップで、みんなで語りあいました



* 11/10(金) 陸前落合駅で落ち合いましょう企画

●鉄の道部会事務局長の斎藤剛さんの企画

●80周年記念日に、山形発朝5:44～落合

6:32着、仙台発6:10～落合6:31着に乗車

●山形側は山形百菜ノボリ、仙台側は伊達政宗公生誕450周年の伊達文化ノボリを陸前落合駅ホームにて、友好交換しました。



11/11(土) 作並駅感謝祭

主催: 作並温泉旅館組合

鉄の道部会

●JR仙山線全線開通80周年記念及び日頃の感謝を込めて、作並温泉旅館組合が主催で、『作並駅感謝祭』が開催されました。

●いも煮やおだんごの振る舞い、太鼓やすずめ踊りなどが披露され、あいにくの天気で参加者は少なかったですが荒井作並町内会長の案内で転車台の見学会も行われました。

●関山街道Fでは、駅の通路で写真パネル展示などで協力。

●臨時列車『リゾートやまだり号』が到着した10:38～ホームは大変賑わい、みなさんおもてなしに感謝し笑顔がこぼれています。



大回り乗車

・11/3(金・祝) 南東北ローカル3線旅企画

・11/25(土) 西北東北ローカル線の旅 (陸羽東線開通100周年記念)

●11/25 わくわく初の大回り乗車の昔のお母さん、山寺、新庄の雪にびっくり、雪のない古川の田んぼ、親父のふるさと大石田60年ぶり、新婚初の正月、奥さん実家へ吹雪の小牛田駅、瀬見温泉の団体旅行、先頭列車、運転士の後ろ、僕、私、電車大好きと弾む子どもたち!! 乗ってみて、こんなにはしゃぐわ!? たまげた！！

【加藤榮一氏facebookより】



今後の予定

事務局等にお問い合わせください！！

■6/3(日):南東北ローカル3線旅企画、格安値段で大回り乗車のゆったり旅(2回目開催)

■7/16(月・祝):坂下御番所跡、関山街道開鑿殉難之碑での慰靈の集いと作並地区探訪会

■7/22(日):ぶらっとカフェ②『ゆかたで定義まいり』